

まなびエール つながり広がる定時制・通信制生徒支援事業
業務委託団体選定のための審査基準

対象団体名:

評価項目	評 価 の 着 眼 点		配点	採点
組織体制・活動実績	1	本事業の実施に当たり、県と連携・対応できる体制が整っているか。	5	
	2	本事業を適正に実施するための組織体制（関係機関とのネットワークを含む）、財務基盤等を有しているか。	5	
	3	若年者に対する相談業務やキャリア支援等に関する実績を有しているか。	5	
	4	国または地方からの受託経験やノウハウを有しているか。	5	
	5	個人情報の管理体制は、整っているか。	5	
	6	本業務のスケジュールは適正か。 ※ 学校の教育活動のスケジュールを考慮した事業計画になっているか。	5	
	小 計			30
事業内容	1	企画提案書作成要領の「盛り込むべき内容」に定める内容を不足なく盛り込んでいるか。	5	
	2	企画内容については、効果的な提案がなされているか。	40	*
		生徒相談支援員は、適切に配置されているか。	(10)	
		生徒相談支援員のキャリアアップのための研修会の企画は充実しているか。	(10)	
		専門家や卒業生等による職業講話等のキャリア教育支援の効果的な企画が提案されているか。	(10)	
		学習支援センターの効果的な企画が提案されているか。	(10)	
	3	本業務を円滑に実施するために必要な人員体制・業務拠点を確保しているか。 ※ 生徒相談支援員を募集する際は、募集・採用の方法等が具体的に記載されているか。	5	
目標の設定は適切か	4	事業の目的を理解し、目的達成のための可能な取組が計画されているか。	10	
経費の積算は適切か	5	企画内容の実施に必要な経費が適切に計上されており、提案価格に優位性はあるか。 参考 (提案金額 / 契約上限額) × 配点 = 得点 ※小数点以下切り捨て (4,889,500 / 4,893,895) × 10点 = 9.99	10	
小 計			70	*
合 計			100	

【審査方法】

- (1) 委員は、各項目について審査を行い、採点する
- (2) 全ての委員の点数を集計する
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する
- (4) 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である350点（満点×7割）以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する

【評価基準（5段階）】

- | | | |
|----------------|-------------|----------|
| 5 標準より非常に優れた提案 | 4 標準より優れた提案 | 3 標準的な提案 |
| 2 標準よりやや劣る提案 | 1 標準より劣る提案 | |